



近畿修猷会 2025 年度第 2 回世話人会 議事録

1. 会議名 : 2025 年度 第 2 回世話人会
2. 開催日時 : 2025 年 3 月 29 日 (土) 13 : 50 ~ 14 : 50 (春新聞発送作業の後に実施)
3. 開催場所 : オービック御堂筋ビル 9F 淀屋橋山上合同法律事務所
20 名出席 (うち六星会 5 名)

4. 審議事項

議案 1. 春イベント「奈良国立博物館特別展鑑賞と昼食会」について

年度世話人 六星会高田代表から資料を用いて集合場所やスケジュール等の概略説明があった。これに対し、集合場所の奈良駅は近鉄だが JR にも奈良駅があるので参加者が間違えないように、また近鉄駅の改札口は 2 つあるので分かりやすくするなどの留意点について意見と返答が行われ、イベントの内容は全員異議なく承認された。

議案 2. 秋イベント「猷食グルメクラブとコラボ企画バーベキュー」について

年度世話人 六星会高田代表から資料を用いて秋のバーベキューイベントに企画について、日時は 10 月 5 日 (日) の昼食時間帯、参加費は 5 千円を予定、会場は 2 案あり、予約が服部緑地で 4 カ月前、鶴見緑地は 2 カ月前にならないと押さえられないため、どちらにするかは今後現地調査をして決める、定員は 40 名との説明があった。これに対し、イスの有無、雨天時の屋根施設の有無、食べ物・ビール等の持ち込み可否などの質疑が行われた。バーベキューイベントは近畿修猷会として初の試みのため会議参加者に遠座代表が本イベントへの参加意向を聞いたところ 2/3 が参加したいと手を上げたため、家族連れ層をも狙うイベントとして企画が承認された。

議案 3. 近畿修猷会創立 50 周年記念イベントの準備について

50 周年記念式典プロジェクトリーダー 大竹副代表世話人が急遽仕事の関係で欠席となったため、遠座代表世話人が代わりに大竹氏作成の資料を大画面に映しながら、説明を行なった。これまでのプロジェクトの活動経過報告の後、総会案内は通常秋新聞に載せるが今年は機運盛り上げのため春新聞に別紙チラシを同封し参加受付を 4 月から開始すること、秋新聞には 1 面に 50 周年記念記事を遠座代表が執筆することなどが説明された。記念品は、マグカップで 9 月に最終仕様を決め 300 個を発注予定。また、11 月 15 日の記念式典は、通常総会の時間を 20 分に、クラブ活動紹介時間も短縮するなどし、時間を割り当て充実したものにする。なお、司会は松川浩子アナウンサー (館友関係者)、ピアノ演奏を H8 卒の巨瀬励起さん、ちんどん通信社 S50 卒林幸次郎さんの出演が提案されていることの説明があり、これらについて、出演候補の都合や費用を考慮しながら実施に向けて検討を進めていくことでは了承された。

議案 4. ゆうちょ振込手数料の会負担について

遠座代表世話人から、年会費納入者増と振込手数料が受取人 = 近畿修猷会負担となっているシクミネットとの整合性を図るために、ゆうちょ振込手数料も会負担にしたいとの提案があった。これに伴う会の負担は 1 万数千円程度との説明で、全員異議無く承認された。今回から新聞同封の振込用紙は青から赤色 (受取人負担) に変更。

5. 報告事項

報告 1. 各地の同窓会総会出席者の予定について

遠座代表世話人から以下の報告があり、質問等なく了解された。

5月24日：修猷館本部同窓会	遠座代表世話人
5月24日：関西福中・福高同窓会	大竹副代表世話人
6月8日：中京修猷会	大竹副代表世話人
6月13日：東京修猷会	芦原相談役

報告 2. クラブ活動助成金の支出について

遠座代表世話人から、助成条件を満たした詩吟クラブを除く12のクラブに各2万円の助成金支出を2月16日に行ったことが報告され、質問等なく了解された。

報告 3. 会計状況報告

会計チーム 草野世話人の欠席のため廣津世話人から3月27日現在で以下の報告があった。

- ・年会費納入者 88名、264,000円 【前年同時点 80名、240,000円】
- ・寄付金 118,000円（14名、17口） 【前年同時点 11,200円（9名）】

これについて遠座代表世話人から、最近年会費は新聞を発送している会員の約3割（昨年実績276人）しか納入されておらず、これを+300人=6割に増やすことで近畿修猷会財政改善が年90万円ができること、また50周年記念式典のため寄付金の今年度目標額が120万円となっているため4月中から主な世話人から各学年に寄付の呼びかけを行う予定であるとの説明があり、特に質問等なく了解された。

6. その他

遠座代表世話人他から以下の話題提供があった。

- ・近畿修猷会14番目のクラブ（同好会）「ライフ・キャリア研究会」が発足、研究会の代表は、大保^{だいほ}氏（H5卒）。なお、大保氏から以下のコメントがあった。
緩く無理せずに楽しんで会を運営したい。社会人になる時期、50歳前後の後半人生のステージに移行する時期、定年前後に人生の選択肢・生き方について考える時期がある。修猷会には多様な人材がいるので、その時々話に聴くことができれば考える参考になると思い、会を立ち上げた。既に今年2月に修猷卒の大学1回生4人に対しセミナーを実施、7月12日（土）には中高年向けのセミナーを実施する予定。みなさんからもサポートをいただきたい。
- ・でじたるしっとう会春の企画イベントの紹介
4月19日10:00~11:30で、スマホ・パソコン、怖くない！安心・安全活用術～家族にも聞かせたいインターネット基礎知識～、AIと遊ぼう！…おしゃべりで広がる世界～まるで友だち？ 家族(孫)とも遊べるAIとの楽しい会話体験～の2本立て。
申込みは近畿修猷会ホームページお知らせに記載のURLかスマホでQRコードから
- ・ラグビー部OB会からの9月花園遠征の情報
菁莪にラグビー部創部100周年記念イベントで、9月13日（土）に東大阪の花園ラグビー場で試合をするとの記載があり詳細情報を収集中。与華燈会と連携し近畿修猷会として花園で修猷ラグビー部の観戦を検討する。

以上